

10月4日【教育実習 最終日】

5週間の教育実習が終わりました!あっという間の5週間、子どもたちは実習の先生とかけがえのない時間を過ごすことができました。
教育実習が始まるずいぶん前から、長い時間をかけて、子どもたちのために沢山の準備をしてくださっていた実習生のみなさん。



子どもたちと一緒にどんな授業を作れるかな、どんな手立てをしたら良いだろう…。
どうしたら目の前の子どもたちの思いや考えを大切にできるだろうか…。
そんな風にたくさん悩み、じっくり考えながら、45分の授業をととても丁寧に考えてくれました。



はじめての授業実践。そして子どもたちとの関わり。



きっと大変なこともたくさんあったことと思います。

そんな中でも、「どうしたらより良い授業になるだろうか」「どうしたら一人一人に寄り添えるのかな。」と、試行錯誤を重ねたり、子どもたち一人一人の良さを尊重しながら関わりを深めたりと、限られた時間の中でひたむきに努力する先生方の姿がとてもステキでした。





一人一人の子どもたちの様子を大切にしながら、言葉をかけたり、



困ったことがあったら一緒に悩んだり、考えたり、



思いっきり笑ったり、遊んだり、



温かく子どもたちのことを理解しようと関わる姿がとっても印象的でした。

あっという間にお別れの時です。

実習の期間は大学の専攻によって様々でしたが、最終日にはそれぞれの先生と各クラスでお別れ会をしました。

楽しく遊んで思い出を作ったり、



お別れが寂しくて泣いてしまったり



思い思いの時間を過ごしました。実習の先生方からの、サプライズな贈り物やメッセージも、とても嬉しかったですね。



実習期間中、教育実習の先生方は、子どもたちの【優しさ・ひたむきさ・友だちを思いやる温かさ】など、
たくさんのステキを見つけてくださったことと思います。そんな温かな子どもたちへの眼差しは、子どもたちにもきっと伝わっています。

実習の先生方、ありがとうございました。

それぞれの輝かしい未来に向かって、歩いていってくださいね。

本当にお疲れさまでした。これからも応援しています！

